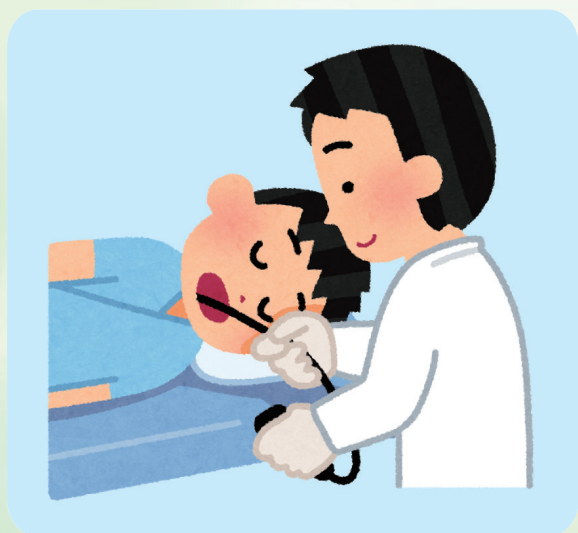


# リハビリセンターの内視鏡検査

内視鏡検査は、普段は見ることのできない体の中の様子を、先端部分のCCDカメラがとらえ、医師がリアルタイムに直接目で見る事ができる検査です。

痛みや自覚症状がない場合でも、身体の中にはがんなどの異常が発生しひそかに悪化している場合は多いものです。早期の胃がん他大腸がんはいずれも無症状であることが多いため、ふだんから定期的な内視鏡検査を受け、身体の異常をできるだけ早期に発見して治療を行うことが大切です。

**早期  
発見!**



胃内視鏡検査



大腸内視鏡検査

胃内視鏡検査にかかる時間は検査全体で20～30分程度ですが、実際に内視鏡が体内にはいる時間は5～15分程度です。

食道や胃の検査の前処置として、のどに局所麻酔をしたり、胃腸のはたらきを抑える注射を行います。喉の麻酔が残っていますので、検査後1時間以上は飲食や喫煙を控えましょう。

大腸の検査も同様に前処置として、腸内の洗浄をしたり、局所の麻酔をしたりします。検査後はあわてず、ゆっくり休む時間も考慮して、検査にのぞんでください。

## \* 当院の内視鏡検査について

内視鏡検査を希望される患者様はまず、**主治医あるいは内科外来**にご相談ください。

**【お問合せ】 TEL : 087-867-6008(代)**